



「開かれた学校づくり」から発信

このコーナーでは、各園・学校の取組や様子をお知らせし、地域の学校としての情報発信をしています。地域の皆さんには、様々な取組にご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも地域ぐるみで子どもの健全育成に関わってくださいますよう、よろしくお願いいたします。

伊野南小学校

あいの保育園・八田保育園との交流

<6年生とのプール交流>

本校は、5年以上前から、「保・幼・小中一貫交流」として毎年地域にある「あいの保育園」と「八田保育園」の2つの保育園の年長さんと6年生が、いっしょになってプール交流をしています。来年小学校に入学するにあたり、6年生とのふれあいは園児にとっても楽しみの1つです。

今年も7月8日にそれぞれの保育園から26名の園児が参加し、楽しく交流することができました。保育園のプールと違って、大きくて深いので初め怖がって6年生のお兄さんやお姉さんにつかまりながら泳いでいましたが、やがて時間が経つにつれて楽しくなり、1人で自由に泳ぎ出す園児もいました。

帰り際には、小学校で集めているプルタブを袋いっぱいプレゼントしてくれました。

そして、「プールおもしろかったよ」「また、およぎたいな」などと楽しかった様子を話して帰っていきました。



<教職員との交流>

毎年夏休みになると、2つの保育園との交流を行っています。

今年も「あいの保育園」と「八田保育園」にそれぞれ2名の教職員が参加しました。

園児たちは、教職員が来ると「お姉ちゃんの先生や」「ぼくのお兄ちゃん、4年2組で」などと口々に話し、いつの間にか教室へ連れて行かれていました。

みんなでプール遊びをした後、待ちに待ったお昼ご飯。

「先生ここで食べて」「こっちへ来てえ～」と大騒ぎ。



すると、「きちんと、姿勢良く待ちよったら行くからね」という先生の声に、素早く姿勢を正す園児たち。とても微笑ましい光景でした。

普段、食べるのが遅く、好き嫌いも多い園児たちも、この日ばかりは別人のように全部食べていました。2歳の乳幼児たちも同様。保育園の先生方も大変喜んでいました。

両園の先生方も「小学校の先生には、毎日来てほしい」と言われるくらい、園児たちと親睦を深めました。

これからも、子どもと子どもをつなぐ活動を継続し、保小の交流を深めていきたいと考えております。